

明星大学 地域交流センター Newsletter

Vol.6 (2020/3/15 発行)

Contents

- 1・「東京都オリンピック・パラリンピック教育」の教育支援プログラムを実施
教育支援プログラムを実施
- 2・大学による地域貢献活動
- 3・学友会地域活動報告
【Pick up : 文化会写真部】
- 4・明星大学学園祭
『第54回星友祭』
地域交流センター展示レポート
- 5・お知らせ

1 「東京都オリンピック・パラリンピック教育」の教育支援プログラムを実施

◆学友会 男子籠球部

「東京都オリンピック・パラリンピック教育」の教育支援プログラムとして、明星大学学友会・男子籠球部が提供している『バスケットボールクリニック』を、東久留米市と調布市の小学校で6年生向けに実施しました。

東久留米市立第一小学校 (12/19)

調布市立北ノ台小学校 (2/10)



男子籠球部よりの メッセージ

男子籠球部では「究極のボールテクニック」を追求しています。このクリニックでは、普段私たちが行っているメニューの中から、特にドリブルアタックを中心にメニューを構成します。

たとえゴールがなくても、ボール1つあれば、1人でもどこでも練習できる内容をお教えますので、今後の練習にも役立てていただけます。大学生が見本を交えながらわかりやすく説明します。

明星大学ではこの他に、東京都教育委員会への教育支援プログラムとして「ハンドボールを使ってのコーディネーショントレーニング」「野球教室～楽しい野球と怪我をしない身体づくり～」も提供しています。

◆日野市中央公民館主催 ひの市民大学×明星大学『大学連携コース』講座
「最新の宇宙・気象の科学」(9/14~10/19 全5回)を提供



日野市中央公民館主催の「ひの市民大学」にて、明星大学連携コース講座「最新の宇宙・気象の科学」(全5回)を実施しました。

公民館より「宇宙に関する市民講座をぜひ提供してほしい」との要望を受け、明星大学理工学部総合理工学科の講師陣が各人の専門分野で、宇宙や気象についての講義をコーディネートして実現した講座です。

講座は明星大学26号館にて実施。受講者の方々は、大学の雰囲気を楽しみながら、最新の知識や技術について学んでいました。



日程	講座	授業風景
第1回 9/14	<p>チリも積もれば、赤外線で見える宇宙</p> <p>講師：物理学系 尾中 敬 常勤教授</p>	
第2回 9/21	<p>天気予報はなぜ当たらないのか?</p> <p>講師：環境科学系 櫻井 達也 准教授</p>	
第3回 9/28	<p>宇宙環境で活躍する宇宙構造材料</p> <p>講師：機械工学系 小山 昌志 准教授</p>	
第4回 10/5	<p>宇宙システム入門 ～ロケットから小型衛星まで～</p> <p>講師：電気電子工学系 宮村 典秀 准教授</p>	
第5回 10/19*	<p>銀河系とその仲間たち ～渦巻銀河～</p> <p>講師：物理学系 小野寺 幸子 准教授</p>	

*台風による交通機関への影響で10/12→10/19に日程変更となりました

◆「ひの・たまフォトロゲイニング」に経営学部田原洋樹ゼミが協力（11/9）



フォトロゲイニングって?
 地図をもとに、時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツ。チェックポイントでは見本と同じ写真を撮影し、そのポイントに設定された得点の合計点を競います。

11月9日（土）、ひの・たま観光連携協議会が主催する「ひの・たまフォトロゲイニング」が実施されました。今回は、ドラマやCMで多くのロケが行われる日野市・多摩市の見どころをチェックポイントに設定し、両市をつなぐ多摩都市モノレールを利用しながら楽しめるコースとなりました。

当日は晴れて、格好の撮影日和。カップル、ファミリー、グループなど、幅広い年齢層の方々が参加され、自分たちのペースでイベントを楽しまれていました。

スタートは「日野市市民陸上競技場（日野市）」、フィニッシュが「パルテノン多摩（多摩市）」でした。

このイベントは、日野市、多摩市、JTB、帝京大学、フォトロゲイニング協会、日野市フィルムコミッションとの連携企画で、明星大学からは経営学部田原洋樹特任教授とそのゼミ生たちが企画から参加し、運営にも携わりました。



◆あきる野市×明星大学 コラボレーション「AKIRUNO PLANET CAFE」を期間限定オープン

経営学部田原洋樹ゼミと、秋川駅周辺地区産業活性化戦略委員会が協力して、「あきる野ルピア」の1階にて「AKIRUNO PLANET CAFE」を運営しました（2019.12.16～22の期間限定開催）。

カフェでは、あきる野市内の飲食店に協力ご協力いただき、あきる野産の食材を使用した期間限定のスイーツを販売、同時にプラネタリウムを実施し、満天の星空とあきる野産のスイーツを堪能できる空間を提供しました。

また、「あきる野・秋川良いところ写真展」を同時開催し、ゼミの学生たちが町の人々や秋川の飲食店の写真を展示して、魅力をアピールしました。



3 学友会地域活動報告

◆飛鳥 Driving College 日野の交通安全フェアに『和太鼓集団胡蝶』が出演 (9/21)

明星大学和太鼓愛好会「和太鼓集団胡蝶」が、9月21日(土)日野市内で開催された交通安全フェアに出演しました。

飛鳥 Driving College 日野にて開催されたこのイベントは、交通安全教室のほか、運転体験や模擬店などもあり、ご家族で楽しめるイベントです。当日は天気は危ぶまれましたが、なんとか降雨なく、メンバーは迫力ある演奏を行い、イベントの盛り上げに一役買っていました。



◆多摩のカルチャーフェス「NEWTOWN 2019」に、学友会3団体が参加 (10/19,20)

「街にカルチャーを」「みんなでつくる文化祭」をキーワードに、多摩センター駅周辺でカルチャーフェス「NEWTOWN 2019」が開催されました。

今年は2会場開催。多摩モノレール「松が谷駅」近くのデジタルハリウッド大学八王子制作スタジオ(旧三本松小学校)と、多摩センター駅前のパルテノン大通り及びパルテノン多摩を使用した大規模なイベントとなりました。明星大学からは、

- ・体育会ダブルダッチ同好会「Shakin Key!!」
- ・天文愛好会「すばる」
- ・パフォーマンスサークル愛好会「TRYCUBE」

の3団体が参加して、地域の皆さんにお楽しみいただきました。



上：天文愛好会「すばる」

下：ダブルダッチ同好会

「Shakin Key!!」

◆日野市程久保川清掃に明星大学の学生が参加 (10/27)



「程久保川を考える会」と、日野市環境共生部緑と清流課とで行う程久保川の清掃に、例年明星大学の学生が協力しています。

今回は10月27日(日)に実施、硬式野球部、明星大学防犯ボランティア隊「MCAT」、個人参加の学生合わせて15名の参加となりました。

金曜日には土砂降りの雨で実施が危ぶまれましたが、土曜日を経て水量も減り、日曜日には増水の心配がないことから予定通り実施されました。

学生たちは慣れない長靴を履いて川の中のゴミを回収。怪我のないよう注意しながら作業しました。

◆「第53回日野市産業まつり」に学友会3団体が参加 (11/9,10)

「第53回日野市産業まつり」にて開催された「ダンスフェス 2019 Street×Dreams」に以下の団体が出演しました。

11/9 愛好会 パフォーマンスサークル「TRYCUBE」

11/10 体育会 ダンス同好会「DASH!」

体育会 ダブルダッチ同好会「Shakin Key!!」

両日ともに快晴に恵まれ、陸上競技場に開設された開放的なステージにて、それぞれの個性を活かしたパフォーマンスを披露して会場を沸かせました。

また、物販会場では、都下ワイナリーのブースで、明星大学デザイン学部がラベルをデザインした「ウルフワイン」が販売されていました。



◆「第4回日野市少年軟式野球教室」開催 (11/30)



11月30日(土)、明星大学グラウンドにて、明星大学硬式野球部による「日野市少年軟式野球教室」を行いました。日野市の小・中学生チーム6団体、大学側・保護者の皆さまを合わせ、総勢200名が参加しました。

当日は一段と冷え込みが厳しくなりましたが、子どもたちはきびきびと体を動かして、野球部員の指導の下、アップやキャッチボール、バッティングやポジションごとの練習など、様々な練習をこなしていました。子どもたちは、部員ともすっかり仲良しになり、笑顔あふれる楽しい野球教室となりました。



Pick up : 文化会写真部

2017年度より日野市のお祭り『ひの新選組まつり』にて、プロのカメラマンと共に行う記録写真の撮影に協力しています。

◆写真部『ひの新選組まつり』写真展「Fresh!日野フォトエキシビジョン!」

5月11(土)、12日(日)の2日間にわたり、有志6名で撮影した『ひの新選組まつり』の記録写真の中から、自身の「お気に入り」をセレクトした写真展「Fresh!日野フォトエキシビジョン!」が場所を変えて3回開催されました。写真の一部は日野市観光協会のHPでご覧いただけます。



第1回 8/9~30 多摩モノレール 高幡不動駅改札内展示スペース



第2回 9/8~21 日野市立日野図書館



第3回 11/2~4 明星大学祭『星友祭』

◆写真部部長の須崎亮太さんにお話を伺いました。(聞き手：地域交流センター勤労奨学生)

一活動について教えてください。

部員は70名、金曜5限後に活動しています。普段は各自好きなものを撮っていますが、展示会に向けてはテーマを決めて撮影しています。

一新選組まつりでの撮影についてお聞かせください。

① 新選組まつりのことはご存じでしたか。

お祭りがあるのを知っている程度でしたが、今回撮影隊として参加して、印象が随分変わりました。実際シャッターを切っていくと、端から端まですごい熱量があって、とても楽しいお祭りでした！ 普段大きく動く被写体を撮ることが少ないので、躍動感ある動きや役者さんの表情を撮ることはとてもいい経験になりました。

② プロのカメラマンの方と一緒に活動されていかがでしたか。

新しい知識を教えてもらいましたし、何より考え方が違うなと感じました。「写真はあまり格好をつけずに撮ってね」と言われました。お祭りの記録写真ということもあって、作品として撮ってしまうと、何気ない日常の空気が伝わっていかないという意味だと思っています。

③ 撮影で大変だったことはありますか。

イベントが広範囲なので、参加したメンバーで全箇所を回らないといけないのが大変でした。綿密なスケジュールに間に合うように走り回って、とても忙しかったです。新選組まつりには2日間とも参加して、9時から4時まで写真を撮り続けました。私は2日で1000枚弱ほどでしたが、2日で2000枚も撮った友人もいました。

④ 今回、高幡不動駅と日野市図書館、星友祭で写真展「Fresh!日野フォトエキシビジョン！」が開催されました。感想をお聞かせください。

駅での展示はなかなか部活で行おうとしても出来るものではないので、普段写真を見ない人の目にもとまったことが嬉しいです。部員のモチベーションも高まったと

思います。

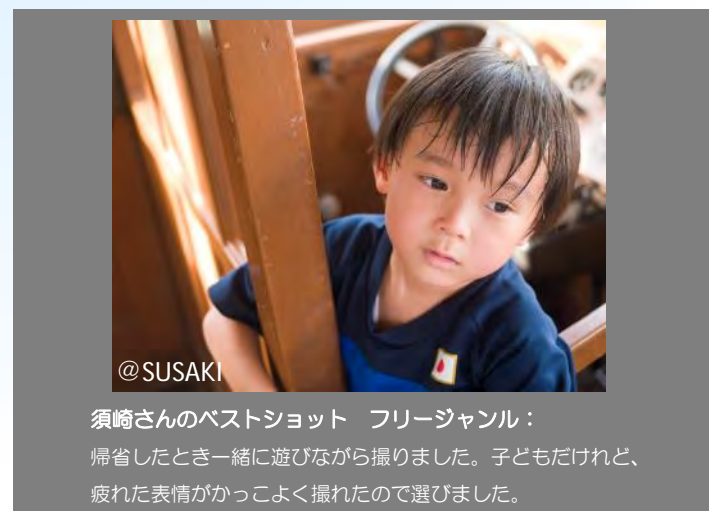
一写真部について伝えたいことはありますか。

私は大学ではサークルに入ろうとは思っていませんでしたが、友人に誘われて成り行きで写真部に入りました(笑)。自分は入部してすぐにカメラを買って撮り始めましたが、部員の中にはカメラを持っていない人もいて、スマホや部の貸し出しカメラなどを使って撮影をしています。カメラを持っていなくても活動できるので、興味があれば写真部にきて欲しいです！

部員は多いですがみんな仲がよく、写真に限らず色々な話ができます。スタジオを借りて撮影会をしたり、部員が撮った写真でカレンダーを製作したりと新しいことにも挑戦しています。また、フォトショップやライトルームでの編集、ストロボや三脚なども充実していて、写真部だからこそ出来る事が増えています。

一読者の皆さんに向けて一言お願いします。

写真部は展示会を実施しています。入場料は無料ですので、ぜひいらして下さい！ 展示会は、6月：オールアウト(学内)、8月：夏展(吉祥寺など)、11月：星友祭(学内)、2月：卒業生展示・冬展(原宿)の予定で開催します。詳しくはtwitter等でお知らせしています。「明星大学写真部」で検索してください！



須崎さんのベストショット フリージャンル：

帰省したとき一緒に遊びながら撮りました。子どもだけれど、疲れた表情がかってよく撮れたので選びました。

インタビューを終えて
(地域交流センター勤労奨学生)

須崎さんの写真への熱意や、展示への真剣さが伝わってくるインタビューでした。

新選組まつりのお話を中心に伺いましたが、忙しくて大変だったことも含めて、とても楽しかったと話されているのが印象的でした。(インタビュー日 2019/11/26)



須崎さんのベストショット 新選組まつり：

楽しそうな雰囲気が一番伝わる写真だったので選びました。祭りの中でも盛り上がりがピークの、パレード中のワンシーンです。

4 明星大学学園祭『第54回星友祭』(11/2~4) 地域交流センター展示レポート

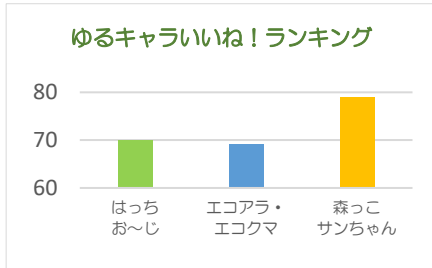
11月2日から4日の3日間、明星大学学園祭『星友祭』が開催され、地域交流センターは『多摩自慢』と題した展示で、多摩地域の魅力をお伝えしました。

主に、地域交流センターの勤労奨学生たちが展示を作成し、包括協定を結んでいる日野市・八王子市・あきる野市の魅力を学生目線で発表しました。あきる野市からは、市キャラクター「森っこサンちゃん」が登場して、お客さまと触れ合い、多摩地域の魅力発信に一役買ってくれました。



あきる野市PRキャラクター「森っこサンちゃん」

◆気に入った展示にシールで投票「いいね！シール」結果発表



来場された多くの方にご参加頂きました。結果は、**日野市展示の1位「日野市で買えるお土産・グルメ」**八王子市展示の**1位「八王子ラーメン」**となり、昨年同様、身近な食に関するものの人気が高くなりました。また、あきる野市展示では、ブースに遊びに来てくれた「森っこサンちゃん」の紹介が人気を集めました。全体を通して、写真を多く使ったものには多くの票が集まる傾向があり、見たことが無いもの、食べたことがないものは、写真があると伝わりやすいのだと感じました。

同時開催で日野市のエコアラ・エコクマ、八王子市のはっちお〜じ、あきる野市の森っこサンちゃん人気投票も行いました。こちらは**森っこサンちゃんが1位**でしたが、ほかのキャラクターも大きな差は無く、どれも人気がありました。

◆展示を作成して(地域交流センター勤労奨学生・城)

私が多摩地域の紹介をするのは2年目になりますが、星友祭を通して少しずつ多摩地域に詳しくなっています。私は多摩地域に住んでいないため、大学に通っていてもあまり地域のことはわかりませんでした。そこで、展示を作成する際には実際の場所に行くことを心がけています。

今年は特に、日野駅周辺を歩いて新選組との関連を調べました。その場で自分が撮った写真や見たもの、感じたことを展示に加えることによって、見る人が興味を持っていただけたらいいと思います。また、星友祭には、学生のほかにも、保護者の方や地域の方など、多摩地域に詳しい方もそうでない方も来場されます。多くの方々が見て楽しむことの出来る展示を作成しました。

具体的には、小さなお子様連れも楽しめる施設を紹介したほか、これからの時期に行われるイベントも紹介しました。展示をきっかけに、施設やイベントに足を運ん



でくれる方が少しでもあれば嬉しいです。

展示物に貼られた「いいね！シール」を見ると、読んでいただけて嬉しい気持ちになるほか、来年の構成や話題選びの参考にもなります。

これからも来場者の方が「いいね！」と思う展示を作成するために頑張っていきたいです。

今年は2人の勤労奨学生が調べ、模造紙に書きました。同じものを紹介した展示でも、作成者によって視点が違ったり、紹介の仕方が違ったりしています。来年は3人の勤労奨学生で模造紙を作成する予定です。ぜひ来年の『多摩自慢』にもご来場ください！

私たちが調べました！



5 お知らせ

◆八王子学園都市大学「いちょう塾」へ講座を提供（令和2年度前期）

明星大学より提供する前期講座を紹介します。興味をお持ちの方は「いちょう塾」までお問い合わせください。18歳以上の方なら誰でも学ぶことができます（学校教育法に定める大学ではありません）。

	担当講師	講座名	副題	開講日	回数
4-3	金澤 修	ラテン語を始めてみよう	楽しく学ぶラテン語初歩の初歩	4/4~7/4	10
4-19	金子祥之	『徒然草』を考える 第五期	都市生活者の文学として『徒然草』を読む	4/8~6/24	10
4-28	鈴木時男 渡辺知明	本の読み方上達法	「音読」と「精読」による読書法	4/9~6/11	10
4-32	齋藤晴恵	はじめての絵本講座	シニアのための読み聞かせボランティア入門	4/10~6/26	10
公開	山本陽子	やさしい密教美術の見方	密教の仏像と曼荼羅をわかりやすく	5/30	1



【高幡台団地シェアハウス】

（2017年度～）

明星大学×日野市×UR 都市機構による「地域活性化への取り組み」で、地域活動を条件に、学生が日野市内の高幡台団地にルームシェアで入居しています。

（写真は今年度『敬老の集い』にて撮影）

◆「高幡台団地シェアハウス」報告

高幡台団地では、春夏の団地祭りや防災訓練、秋の『敬老のつどい』（2019年は9月29日に実施）の年4回、大きなイベントがあります。入居学生たちはこれらのイベントに参加してお手伝いを続けてきました。今年も『敬老のつどい』で会場設営をはじめ、調理、盛り付けなど、団地の皆さんと和気あいあいと作業をしました。

2020年3月で、最初の募集で入居した学生は全員卒業しますが、新たなメンバーが決定し、「高幡台団地シェアハウス」は4年目を迎えようとしています。地域交流センターでは、これからも入居学生の見守り支援と、地域貢献活動をサポートしてまいります。

◆明星大学資料図書館 明星大学貴重書コレクション展

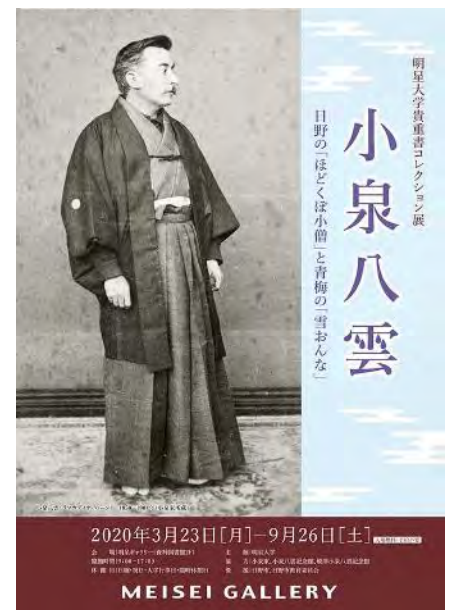
小泉八雲 日野の「ほどくぼ小僧」と青梅の「雪おんな」

期間：2020年3月23日（月）～9月26日（土）

場所：資料図書館2階明星ギャラリー

「耳なし芳一」や「ろくろ首」などの怪談や伝説を物語にし、作品を通して日本の風俗や伝承を世界に広めた小泉八雲は、日野市程久保に伝わる「ほどくぼ小僧」を題材とした「勝五郎の転生」や青梅市が舞台になった「雪おんな」などを再話したことで有名です。生誕170年、来日130年にあたる2020年に日野と青梅にゆかりの深い明星大学では、八雲の直筆書簡や代表的な著作を公開します。入場無料・予約は不要です。

詳しくは、本学図書館 web サイトにてご確認ください。



発行：明星大学事務局 地域交流センター

住所：191-8506

東京都日野市程久保 2-1-1

電話：042-591-5111（内 7160）

042-591-9445（直通）

FAX：042-591-6261

Email：gad-tkc@ml.meisei-u.ac.jp